

教育 かしま

第 11 号

地域の特色ある教育活動を応援し、開かれた教育環境を推進していくための情報を掲載していきます。

発行日

平成 22 年 9 月 15 日

発行

鹿嶋市教育委員会

連絡先

鹿嶋市教育委員会 教育総務課

Tel 0299-82-2911（内線 533）

公立学校施設の安全確保のために～耐震化の推進～



▲ ①平井小学校校舎耐震化工事前



▲ ②平井小学校校舎耐震化工事後

学校周辺の皆様のご理解、ご協力もいただき、夏休み中も学校の耐震化工事を順調に進めることができました。

地域に根ざした学校づくりを進めるうえで、非常災害時には地域の方々の緊急避難場所としての役割を果たす学校の耐震化が喫緊の課題となっており、茨城県の平成 22 年 4 月 1 日現在の耐震化率は 55.7%と低いなか、鹿嶋市では平成 23 年度末までに耐震化率 100%を目指し、耐震化を進めています。

その目標を達成するために、本年度は、平井小学校、鹿島小学校、高松小学校、中野東小学校、鹿島中学校、鹿野中学校の 6 校の耐震化工事を実施しており、来年度は、三笠小学校、大同東小学校、大同西小学校、中野西小学校、高松中学校の 5 校の耐震化工事を予定しております。

今回は平井小学校の耐震化工事についてご紹介します。

平井小学校の耐震化工事は平成 21 年度から実施しており、今年で 2 年目を迎えました。昨年度は校舎の一部の耐震化工事を完了させ、本年度は体育館等の耐震化工事を実施しています。主な工事は夏休み中に行い、子どもたちの学校活動への影響を最小限にしています。また、夏休み後も工事が続きますが、学校活動への影響を最小限にし、事故をおこさないための安全管理を徹底していきます。工事に伴う騒音や粉塵等により皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、ご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

地域に根差した 特色ある教育活動

1

第4幼稚園

◎じゃがいも掘り

今年の2月に当時は年長組だった一年生と植えたじゃがいもが、芽を出し苗が生長してくると、園児（幼稚園児）は図鑑を広げて、「もっと葉が増えるんだね」「茎も太くなってる」と言い合う姿がみられるようになりました。じゃがいも掘り本番の前に、どれくらい生長しているか1本だけ抜いて出来具合を確認したところ、たくさんつ



▲ こんなに収穫できました

ているのを見て、園児は児童（小学校児童）とのじゃがいも掘りを楽しみにしていました。当日は、畑のあちこちから「こんな大きいのが掘れた」「ちっちゃいのがいっぱいついてる」等喜びの声があがりました。見つけることができない園児がいて、「一緒に掘ろうよ、あっちにありそうだよ」と声をかける児童もいました。「誰が一番大きなじゃがいもを掘れるか競争しよう」と児童が声をかけると、園児も仲間に入り、競って掘り出し、力を合わせてたくさん収穫する事ができました。

◎じゃがいもパーティー

ゆでたお芋の大きさや形についての会話を交わしたり「ホクホクのお芋」に舌鼓をうちながら、収穫の喜びを共有し合うことができました。児童は園児から新たな刺激をうけ、園児は活動を心から楽しむことができました。



▲ かいじゅうランドのようす

き、かいじゅうごっこをして遊んでいました。そして、お楽しみ会の催し物について話し合ったところ、「かいじゅうランド」を作ることになりました。怪獣を描き、入り口を大きな段ボールで作り、平均台を利用した橋、テーブルを利用した大きな山、はしご登りやトランポリン等、絵本の世界を創造しました。未収園児の子どもたちも招待したいと、園児は楽しみに待っていました。

未就園児の子どもたちがお母さんと共に来ると、最初は「こわい」と言ってなかなか中に入らない子も、中に入ると平均台橋を渡ったり、怪獣に驚きながらもパンチをしたり、トランポリンでは楽しそうに何回も飛んで、遊んでいました。その中に園児も加わり、一緒に遊ぶ姿は、微笑ましいものです。

核家族が増え、子育てに悩んでもなかなか相談したり同じ年齢の子どもたちとかかわりをもたなくてもできなかったりする中で、幼稚園のはたす役割は大きいものと思っています。

2

はまなす幼稚園

◎なかよし広場（未就園児登園）

地域の子育て支援としてなかよし広場を実施しています。その中で7月に行われたお楽しみ会に未就園児の子どもたちも参加しました。お楽しみ会にはいろいろなコーナーがあり、その中の1つの「かいじゅうランド」を年長組が作りました。

先生が「かいじゅうたちのいるところ」と言う絵本を読んだところ、園児は興味を示し、絵を描

鹿嶋市まちづくり市民センター

◎第14回鹿嶋市美術展覧会入賞者展

第14回鹿嶋市美術展覧会（7月6日～11日）において入賞された各部門の作品を一堂に集めた展覧会が、まちづくり市民センター「市民ギャラリー」において8月24日（火）から29日（日）まで開催されました。

4部門（絵画・書・写真・工芸）で36点の感動的で素晴らしい作品が展示され、6日間で188名の皆様が鑑賞されました。

まちづくり市民センターは、鑑賞の機会を提供するとともに、市民ギャラリーを利用した展覧会を契機として、芸術文化活動への理解が深まり、さらなる発展と普及に貢献できる事業展開を図っていきたいと考えております。



▲ 力作が並ぶ美術展

第4回て～ら祭

まちづくり市民センターに集う人たち（て～ら）による「第4回て～ら祭」を開催します。まちづくり市民センターで出会いと絆、喜びと感動を共有しませんか。皆様のお越しをお待ちしています。

【日程】11月6日（土）～7日（日）
10:00～16:00（最終日は～15:00）

【会場】まちづくり市民センター

【内容】ステージ発表、模擬店、活動展示等

【問合せ先】まちづくり市民センター

☎ 0299-83-1551



同時開催

第9回鹿嶋市芸術祭

【日程】11月2日（火）～7日（日）

9:30～17:00（最終日は～15:00）

【会場】まちづくり市民センター北側体育館
（清真学園体育館）

【部門】絵画、書、写真、工芸、洋裁、編物、
手芸、華道、ちぎり絵、自由創作

臨時的任用職員の募集

鹿嶋市の小中学校では、茨城県教育委員会任用の期限付き常勤講師、又は非常勤講師（初任者研修、体育代替等の補充講師）を募集しています。

◆応募資格

小学校又は中学校の普通免許状を有する人。（原則65歳以下）

◆募集期間

随時、登録を受け付けています。

◆登録について

鹿嶋っ子育成課窓口に来ていただくか、市ホームページをご覧ください。

◆問合せ先

鹿嶋市教育委員会鹿嶋っ子育成課指導グループ

☎ 0299-82-2911（内線525）



「秋」本番です！ そうだ「図書館」へ行こう

図書館は昨年度から祝日（月曜日を除く）も開館

「読書の秋」を迎え、図書館では恒例となりました「図書館まつり」を読書週間中（10月27日～11月9日）に開催する予定です。「図書館まつり」は図書館開館以来、毎年実施している事業です。小学校4年生から6年生の児童を対象とした一日図書館員をはじめとして、鹿嶋市読書団体連合会による「古本市」、プロジェクト麗舞による「朗読の部屋～芥川龍之介を読む～」を企画中です。一日図書館員は、本の貸出・返却の受付、返却本を書架に排架したり、図書館まつりのイベントを手伝ったりと、図書館の様々な業務を体験していただく事業です。広報「かしま」10月1日号で募集いたしますので興味のある方はぜひ、申し込んで下さい。

そして、「図書館まつり」期間中は、「国民読書年」にちなみ全国学校図書館協議会選定の「よい絵本」の展示も行ないます。

そのほか、図書館では各種コーナーを設けております。1. 郷土資料コーナー、2. 鹿島開発資料コーナー、3. 鹿島アントラーズコーナー、4. ビジネス支援コーナー等があります。今年の7月23日には、千葉県北東部を震源とする地震で、鹿嶋市では震度5弱を観測しました。地震大国といわれる日本は、どこで地震が起きても不思議ではありません。図書館では、防災関係の図書を集めたコーナーを設けていますので、ぜひご利用下さい。



▲ 親子で楽しむ読書

所蔵図書の一部をご紹介します。

	書 名	著 者 名	出 版 社
1	地震イツモノート	地震イツモプロジェクト編	木楽舎
2	親子のための地震マニュアル	インパクト編集	日本出版社
3	地震からあなたを守る 100 の智恵	柳沢 定助	井上書院
4	大地震発生 生き残るための 75 の教え	ニッポン放送地震取材班編	ニッポン放送
5	大震災 100 の教訓	塩崎 賢明 ほか著	クリエイツかもがわ
6	大地震発生その時どうする？サバイバルブック	国崎 信江	日本経済新聞出版社
7	地域防災とまちづくり	瀧本 浩一	イマジン出版
8	地震から子どもを守る 50 の方法	国崎 信江	ブロンズ新社

アンケートにご協力下さい

広報「かしま」等でもご案内しておりますが、平成23年春に「大野ふれあいセンター」（愛称）の2階に鹿嶋市立中央図書館大野分館が新しく開館します。よりよい図書館活動を進めるため、9月30日までアンケートを実施しております。中央図書館、中央図書館大野分館、市民センター、各まちづくりセンターにアンケート用紙を設置していますので、どうぞ皆さんの意見をお聞かせ下さい。図書館ホームページからもアンケートに回答できます。